

かりの朝鮮牛に流行性感冒が發生し、一か月足らずの間
に十頭ばかりが死せし、また母娘牛のほとんどが流産し
てしまった。しかも、朝鮮牛は主としてこの年入植した
新団員に渡されていたので、その被害は特別に深刻であ
った。

佐伯開拓団の地域では、この外に豚疫もしばしば發生
したが、これは大抵一畜舎止りに終っている。

以上の家畜伝染病の流行は、防疫の徹底した日本内地
で、どうてい想像することのできぬものであったが、そ
れにしては、毎年、これだけの被害を出しながら、馬も
豚も、いつこうに減少を見ないこそ驚ろきであった。

(つづく)

伝承物語

切畑山と水が谷

高知新野浦河内
吉田 勝 (一八七)

昨年一報した戦前の大野郡小野市井字田代の共通地
「切畑山の話」はどうなりまいか、私が十五才の時、そ
の切畑山の山小屋に半期仕事に行っていた時、ところの
老人から聞いた話で、人名などまづよく知れませんが、

平家直系の子が母娘の身を家来夫婦に守られて、隠れ
住んだところが切畑山で、生まれの子供は男の兒であつ
たそうです。なにしる源平の合戦の頃のこと、落武者伝
説の類です。

當時は田代方面、水ヶ谷共全く通りのないところ、狩
人ですらほとんど知らないほどの山里で、切畑山は水ヶ
谷の北に当たり、重岡方面からだとの尾根をたどって
二里ぐらい、山の七八合目の位置で、飲料水にも困るた

らうと思われ所です。それでも、一歩歩ほどの水田が
くぼ地にあり、その名の通り切畑があちこちに開かれて
いました。私がそこに行つたのは今から六十六年前のこ
とで、當時はまだ石稗や小十を神社もありました。
耕作地はまた面影はありましたが、畑は廢耕して十年
ぐらい、水田は廢耕して五年もたつてしまつたろうか。
人家は全くありませんでした。もと住んでいた人達は今
宮崎県の北川方面に転出してしていると、其の当時を知る老
人は話してました。

その老人の話では、落人は壇ノ浦に敗れた平家方で、
皇室にゆかりある女性、腹身の家来夫婦にまもられてこ
の切畑山に隠れ住み、男兒を産み、ひそかに育てあげ、
家来から文武の道を教へこまれて、再び世に出ることと
心がけていたが、源平時代は終りを告げてしまつた。

水が谷は、秘密の里その切畑山の麓に当たり、同行逃
避した家来の一部が住みつき、切畑山の秘密を嚴重にま
もつていたという。

また、そんな時代、里子を嫁にする場合、ここ水ヶ谷
は一時雲隠れさせた所ともいわれ、深山へ吸ひこまれるよ
うに姿をかかす谷ということ、吸ひ谷と呼ばれていた
のが、今は水が谷と書くようになったという。

それにしては、切畑山の伝承のこの山里で生まれ育つ
たのは誰であつたか、その後どんな歴史が流れたか。ま
た別に聞いた話であるが、一夜にして吸ひ殺されたとい
う妖氣のつまつた吸ひ谷の物語、妖怪変化の伝承など、
そのほか異山なるがゆえのいろいろな伝承を知りたい。

宇目町史談会の方々から、しらべてまとめてほしいと
のです。

(おわり)

(おこしり) 昔昔から貰つた二通の手紙と要約してまとめた
つけかえした点も少々ありますが、おゆるし下さい。(一羽)